

# 第2次加賀市総合計画 後期実施計画

令和7（2025）年度～令和8（2026）年度

加賀市

## 「第2次加賀市総合計画 後期実施計画」について

「後期実施計画」は、市が様々な施策によりまちづくりを進めていくに当たって、最上位に位置づける計画である「第2次加賀市総合計画」の「基本構想」を実現していくために行う、具体的な事業を設定するものです。

### 【第2次加賀市総合計画 基本構想】

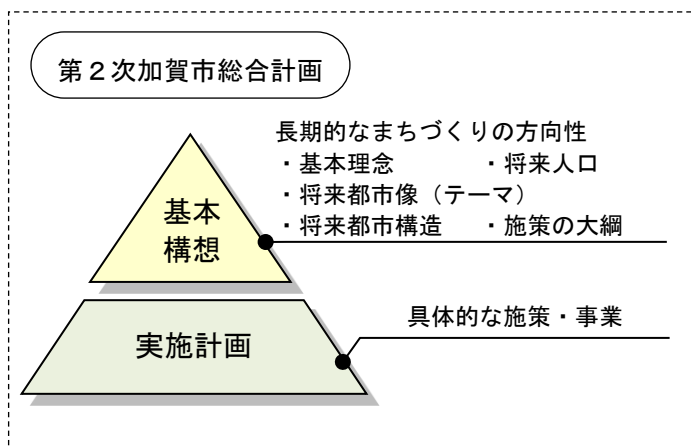
「基本構想」は、おおむね 10 年後の市の目標を設定するものです。

具体的には、市の目指すべきまちづくりの「基本理念」、目標人口を設定する「将来人口」、市のビジョンを示す「将来都市像(テーマ)」、都市の構造を設定する「将来都市構造」、市の施策を体系づける「施策の大綱」などで構成しています。

### 【第2次加賀市総合計画 実施計画】

「実施計画」では、「基本構想」における「施策の大綱」に沿って、「将来都市像(テーマ)」の実現のために、具体的な施策と事業計画を設定しています。

【第2次加賀市総合計画の構成】



## 計画の期間

基本構想と実施計画の期間は次のとおりです。

基本構想 平成 29(2017)年度～令和 8(2026)年度の 10 年間

・前期実施計画 平成 29(2017)年度～平成 32(2020)年度の 4 年間

・中期実施計画 令和 3(2021)年度～令和 6(2024)年度の 4 年間

・後期実施計画 令和 7(2025)年度～令和 8(2026)年度の 2 年間

## まちづくりの将来像

### ○基本理念

第2次加賀市総合計画 基本構想では、「加賀市民憲章」の考え方を踏襲し、目指すべきまちづくりの「基本理念」として次の3つを掲げています。

- ・歴史と伝統文化の尊重
- ・美しい自然の保全と継承
- ・暮らす人や訪れた人が笑顔になるまち

### ○将来都市像(テーマ)

**自然・歴史・伝統が息づく 住んでいたい 来てみたいまち**  
～地域の強みを活かし、ともに進める 人・まちづくり～

「基本理念」のもと、市の特徴である観光やものづくりの更なる産業振興と、未来を担う「人」づくりを行うことで、市民や市を訪れる全ての人が、「住んでいてよかった」、「来てみてよかった」と感じてもらえる、賑わいと活気のあるまちづくりを進めています。

## 施策の体系

第2次加賀市総合計画 基本構想では、将来都市像(テーマ)の実現に向けて、7つの「基本方針」を掲げています。

### 基本方針1 安心の子育てと地域に根ざした教育による笑顔あふれるまちづくり

- ①妊娠期から出産までの支援
- ②子育て支援・サービスの充実
- ③家庭教育支援の充実と環境の構築
- ④魅力ある学校教育内容の充実
- ⑤時代に即した、安全・安心の学習環境づくり
- ⑥スポーツ活動の振興
- ⑦生涯学習の振興

### 基本方針2 観光と歴史、文化の振興による賑わいのあるまちづくり

- ①戦略的な観光振興策の推進
- ②三温泉共創による地域の魅力づくりの推進
- ③都市圏への戦略的観光プロモーションの推進
- ④海外都市交流とインバウンド観光の推進
- ⑤国内都市との広域交流の推進
- ⑥伝統文化の継承・文化活動の充実

### 基本方針3 ものづくりと雇用創出で、活力と勢いのあるまちづくり

- ①産学官連携によるまちづくりの振興
- ②IoTなどを活用した人材育成と新産業・研究への支援
- ③企業誘致の推進      ④地元就職の促進とPRの推進
- ⑤新規創業の支援      ⑥商工業の振興      ⑦伝統産業の継承・活性化
- ⑧農林水産業の振興

### 基本方針4 いつまでも元気で健やかに暮らし続けられるまちづくり

- ①地域福祉の充実    ②地域包括ケアシステムの構築    ③健康づくりの推進
- ④医療提供体制の充実    ⑤高齢者福祉の充実    ⑥障がい者福祉の充実

### 基本方針5 みんなが手を取り、いきいきと安心して暮らせるまちづくり

- ①市民交流・まちづくり活動の活性化    ②若者などの移住・定住の促進
- ③独身男女の願いを叶える出会いの創出    ④人権が尊重される社会の形成
- ⑤男女共同参画の推進    ⑥ボランティア活動の推進    ⑦防災対策の充実
- ⑧空き家対策の推進    ⑨交通安全・防犯の充実

### 基本方針6 豊かな自然を守り育てる、美しく快適なまちづくり

- ①自然環境の保全    ②良好な歴史的景観の保全    ③交通ネットワークの充実
- ④地域公共交通の充実    ⑤上下水道の適正管理    ⑥憩いの場の充実

### 基本方針7 将来を見据えた、効率的な行財政で支えるまちづくり

- ①市政への市民参画の促進    ②広報・広聴体制の充実
- ③公共施設の適正な維持管理    ④計画的な行財政運営

後期実施計画では「人材育成・教育」と「産業集積」の2本柱による「未来への夢と希望の成長戦略」を最重要事業として位置づけ、積極的な事業展開を図る

## 1. 人材育成と教育の充実

人口減少に伴い、地域の活力を維持・向上させるためには、次世代を担う人材の育成が不可欠です。加賀市では、すべての世代が、学びを通じて地域に関わり、力を発揮できる仕組みをつくります。また、子どもたちの今も未来も幸せになる学びの改革の取組を推進します。

### ①先進教育の充実と子育て支援

次世代の加賀市の活力源となる子育て支援と教育を充実させ、一人ひとりを伸ばす教育へと変革し、誰一人取り残さないような仕組みを作り、安心して子どもを育て、未来を担う人材を育成します。

#### 【主な事業】

- ・かがっこ応援プロジェクト
- ・学校教育ビジョン推進事業
- ・創造性をはぐくむ保育実践事業
- ・STEAM教育推進事業

### ②ライフデザインの推進

加賀市において就職・結婚・出産等の様々なライフデザインを思い描き、若者から高齢者までの全ての市民が健やかに暮らせるまちづくりにつなげていきます。

#### 【主な事業】

- ・居住支援事業
- ・加賀市ライフデザイン推進機構補助事業
- ・プレコンセプションケア推進事業
- ・市民への定住促進プロモーション

### ③地域の未来を支える「人」を育てる

近年、進展が著しい先端技術（IoT、AI、ビッグデータ、ロボット、ドローン等）や創造性豊かな新しいアイデアを活かした革新的な取組等を行うことのできる人材を育成します。

#### 【主な事業】

- ・DX人材リスキリング
- ・産業人材育成事業
- ・デジタル人材育成事業

## 2. 産業集積の推進

国家戦略特区を活かした産業構造の改革と産業の集積が地域経済の活性化や強靱化に繋がり政策の立案や支援を通じて地域の産業が発展しやすい環境を創り、持続可能なまちづくりにつなげていきます。

### ①イノベーションの導入

先端技術の導入は、産業の競争力を高め、地域経済の活性化に寄与します。先端技術（IoT、AI、ビッグデータ、ロボット、ドローン等）を活用した地域課題の解決や、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの創出を目指します。スマートな公共サービス、地域課題解決型のテクノロジー導入により、まちの価値を高めます。

#### 【主な事業】

- ・地域課題解決実証事業
- ・成長産業分野の企業誘致
- ・（世界のクリエイターたちが集う）クリエイターハブのまち推進事業
- ・スタートアップ総合支援事業

## ②加賀温泉駅を核とした誘客促進

北陸新幹線加賀温泉駅開業効果を最大限に活かすための誘客促進事業を展開します。また、加賀温泉駅前広場を市の玄関口に相応しい観光客のお出迎えの空間として整備します。

### 【主な事業】

- ・加賀温泉郷誘客促進事業
- ・加賀温泉駅周辺施設整備事業
- ・南側商業エリア周辺施設整備事業

## ③産業団地の整備

片山津インター産業団地第1工区の整備に続き、さらなる事業用地の確保のため、第2工区に着手します。また、企業ニーズに対応できる規模の産業用地を確保するため、新たな産業集積地として、新産業創出・地域活性化に繋がる産業用地((仮称)次世代型産業パーク)の整備を進めます。

### 【主な事業】

- ・片山津インター産業団地拡張整備事業
- ・(仮称)次世代産業パーク整備事業

## ④移動最適化の促進

地域資源(運行するための人材と車両)を総動員して市民や観光客の誰もが、どこからどこにでも、いつでも自由かつ簡単・便利に移動できる交通体系を実現します。

### 【主な事業】

- ・加賀市版ライドシェア推進事業
- ・乗合タクシー高度化事業
- ・生活バス路線維持・活性化助成